

# 日本の食と農を考える 2022 年度公開研究会のお知らせ

## 第 3 回 「食品の表示の現状と課題」

2022 年 8 月 18 日 日本科学者会議食糧問題研究委員会

我が国における食品の表示は、食品衛生法・JAS 法・健康増進法の食品の表示に関する規定と複数存在し複雑になっています。また遺伝子組み換え商品の増加などにより、消費者が安全・安心に購入するため、自主的で合理的な食品選択の環境作りがますます大切になっています。

そうした動きの中で日本の食と農の在り方を考えるため、今回は食品の表示をテーマにします。コロナ禍の再拡大が懸念される中、ZOOM を使い多くの方と議論を深めますのでぜひご参加ください。

記

### ①テーマ 「食品の表示の現状と課題」

#### ②概要

食品表示をめぐる制度の見直しが進められていることをご存じですか？ 遺伝子組み換えや食品添加物の表示は、真実を覆い隠す表示制度で、本当に知りたいことが分からないようになってきました。そして、今までできた「遺伝子組み換えでない」「化学調味料不使用」などの表示もできなくなって、ますます消費者に分かりにくい制度になってしまいました。消費者の知る権利、選ぶ権利が侵害されているのです。

私たちの知らないところで、何が起きているのでしょうか。食品表示の現在、今起きていることを知り、私たちにできることを考えましょう。

#### ③報告者

原 英二

日本科学者会議食糧問題研究委員会 日本消費者連盟、食品表示問題ネットワーク

#### ④スケジュール

9 月 10 日（土）

14:00～14:05 開会挨拶

14:05～15:05 「食品の表示の現状と課題」報告

15:05～16:00 質疑応答と議論

#### ⑤参加

無料です。希望者は下記へ当日接続してください。

<https://us06web.zoom.us/j/81677620693?pwd=b2NyNENhN29YN01nUDF0aFRNNHV5Zz09>

ミーティング ID: 816 7762 0693

パスコード: 129389

このテーマにご興味のある方がいましたら、お誘いをよろしく申し上げます。

以上です。